

# HTML演習 HTML5対応版 補足

S C C

# HTML5 のコンテンツ・モデル

書籍の「第 1 章」では、「コンテンツ・モデル」の意味やカテゴリの種類、各カテゴリに属する要素を紹介しています。

しかし、具体例を挙げてコンテンツ・モデルのルールを紹介するようなことは、説明が長くなるためにしていません。

これは、まだ HTML5 がどのようなもので何ができるのかも理解していない状態で、コンテンツ・モデルの解説をしても、難しい印象を与えるだけだろうという判断からです。

しかし、「付録」にあるような各要素のリファレンスを紹介しようとする、要素を配置できる場所や子要素にできる要素等は、コンテンツ・モデルで説明する必要があります。

そこで、ここにもう少し詳しいコンテンツ・モデルの解説を追加することにしました。

また、同様にタグ一覧表の中で登場する「トランスペアレント」という言葉についても解説します。

## 1. コンテンツ・モデルのカテゴリ

コンテンツ・モデルは、「HTML5 の要素が、内容としてどの要素を入れることが可能かというルールを定義する」と先ほど記述しましたが、具体的にどのようなものか例を挙げて説明します。

たとえば、以下のようなコードがあったとします。

```
<li>
  <ol></ol>
  <ol></ol>
</li>
```

既に HTML5 の基礎を学習済みなので、上記のコードが間違っていることにはすぐ気がつくでしょう。

**li** 要素は、リスト項目を記述する要素です。それに対して **ol** 要素は、内容の項目が「順序付きリスト」であることを表します。つまり、正しくは、以下のようにしなければいけません。

```
<ol>
  <li></li>
  <li></li>
</ol>
```

次は **br** 要素についてですが、**br** 要素には内容としてどの要素が入れられると思いますか？

正解は「**br** 要素は、空要素なので何も入れることはできない」です。

つまり、このように「要素の中に、どの要素を入れることができるのかできないのか」を定義したものがコンテンツ・モデルというわけです。

ところで、もしこのようなルールをすべて直接要素名で定義していると大変なことになります。要素の数は **100** 種類を超える上、今後も要素は増えていく可能性があるからです。

そこで、要素をカテゴリに分類して「この要素の内容には、このカテゴリの要素を入れることが可能」といった方法で定義をしています。

それが、書籍の中で説明している、以下のカテゴリです。

- メタデータ・コンテンツ
- フロー・コンテンツ
- セクショニング・コンテンツ
- セクショニングルート
- ヘッディング・コンテンツ
- フレージング・コンテンツ
- エンベッディッド・コンテンツ
- インタラクティブ・コンテンツ

実は、上記のカテゴリがすべてではありません。そのほかにも以下のようなカテゴリが定義されています。

- フォームアソシエイテッド要素
- リステッド要素
- サブミッタブル要素
- リセッタブル要素
- ラベラブル要素

ただし、上記のカテゴリについては、**Web** 制作においてすぐに必要な知識ではないため、「第 1 章」では割愛しています。

このような観点を理解しておけば、「第 1 章」のカテゴリ一覧と「付録」のタグ一覧を使って、正しい場所にタグを記述できるようになるはずです。

## 2. トランスペアレント

「トランスペアレント」とは、「透明な」という意味を表し、上位のレイヤと下位のレイヤが透過な状態を表現します。

HTML5 において上位と下位とは、「親要素」と「子要素」のことで、トランスペアレントの要素は、親要素のコンテンツ・モデルを受け継ぎます。

たとえば、p 要素の中に a 要素を入れたとします。

```
<p>
  <a href="sample.html">
    親が p 要素なので、ここにはフレージング・コンテンツのみ
  </a>
</p>
```

ここで、タグ一覧表を参照すると、p 要素に入れることができる要素は、「フレージング・コンテンツ」と記載があります。

それでは、a 要素のほうはどうでしょうか。ここには「トランスペアレント。ただし、インタラクティブ・コンテンツを入れてはいけない。」と記述があります。

つまり、a 要素はトランスペアレントなので、p 要素のコンテンツ・モデルを受け継ぎます。したがって、この場合の a 要素は「フレージング・コンテンツ」以外の要素を入れることはできません。

しかし、以下のように div 要素ではどうでしょうか。

```
<div>
  <a href="sample.html">
    親が div 要素なので、ここにはフロー・コンテンツが配置できる。
  </a>
</div>
```

これが、「トランスペアレント」の意味になります。

もし、要素の中に要素があり、さらにその中に要素があるといった「ネスト状態」の場合、子要素、孫要素がトランスペアレントなら、最上位のコンテンツ・モデルが、順番に受け継がれていくので注意してください。

以 上